

## 平成 19 年度事業状況報告書

### I 事業の概要

アンチ・ドーピング活動の日本における統括組織として、教育啓発活動、ドーピング検査、ドーピング検査員の養成事業等を実施した。

### II 事業の内容

#### 1. 文部科学省委託事業により、以下の事業を実施した。

事業種別	実施内容	数量/人数	備考
ドーピング検査	競技会検査	946 件	(総計：1,655 件)
	競技会外検査	547 件	
	競技会検査 (国体)	112 件	
	競技会外検査 (国体)	50 件	
DCO 養成活動	DCO 講習会	237 人	東京及び大阪にてそれぞれ開催。
	新規 DCO 講習会	15 人	
教育啓発活動	①講習会 ・ 医師向け講習会 ・ 薬剤師向け講習会 ・ 競技者/指導者向け	3 回 2 回 3 2 回	競技者/指導者向け講習会には、648 人が参加。
	②冊子/DVD 作成 ・ TUE ガイドブック ・ 教育啓発 DVD (学校向け) ・ 教育啓発 DVD (spot 映像)	30,350 部 500 部 170 部	

## 2. ドーピング検査事業

平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日迄に実施した検査の総数は以下の通り。  
IAAF 世界陸上 2007 大阪大会が開催され、同競技会に関連しての競技会検査、競技会外検査が実施された。

(財) 日本障害者スポーツ協会からの委託により、競技会外検査を実施した。

種別	競技会検査	競技会外検査	項目計
文科省委託事業	1,058	597	1,655
日本障害者スポーツ協会委託検査	---	43	43
国内実施検査	1,263	678	1,941
国際競技連盟委託検査	588	---	588
国際機関委託検査	---	246	246
小 計	2,909	1,564	
総合計	4,473		

## 3. Association of National Anti-Doping Organization(ANADO) Workshop 開催

ANADO 加盟の各国アンチ・ドーピング機関、WADA、バンクーバー冬季五輪組織委員会等の代表者（24 ヶ国、28 組織）が参加し、アンチ・ドーピング活動の最新情報についての交換を行うと同時に、WADA 国際基準の改訂作業に向けての意見交換等を行った。

## 4. 新規加盟団体

平成 19 年度は、国際空手道連盟極真会館 全日本極真連合会が加わり、加盟団体総数 60 団体となった。

## 5. ドーピング検査分析器機の購入・設置

日本自転車振興会からの補助金及び、(財) 日本オリンピック委員会からの資金提供を受けて、分析機器（LC/MS/MS）を 2 台購入し、三菱メディエンス株式会社に設置した。

## 6. 出版事業

以下の印刷物を作成した。

ドーピング防止のための選手必携書 2007 及び 2008

2008 年禁止リストに関する国際基準（和文対訳版）

## 7. ISO 認証取得事業

ISO 認証の取得に向けて、Doping Control Manual を策定し、DCO に配付した。  
事務局内業務の改善のための品質マニュアルを策定した。

## 8. スポンサーシッププログラム

アンチ・ドーピング活動を推進の為の自己財源の確保を図る為、スポンサーシッププログラムを実施した。平成 19 年度は、兼松ウェルネス株式会社、日清食品株式会社から契約解除の申し入れを受けた。これにより、平成 19 年後末時点での協賛企業は以下の通り。

- ・ プログラム A (企業協賛) : ミズノ株式会社 (1社)
  
- ・ プログラム A/B (企業・商品協賛) : 大塚製薬株式会社  
味の素株式会社  
森永製菓株式会社  
明治乳業株式会社  
明治製菓株式会社  
ネスレ日本株式会社  
株式会社ドーム  
花王株式会社  
日本コカ・コーラ株式会社  
日清オイリオグループ株式会社  
株式会社ロッテ  
(11社)

以上

### Ⅲ 処務の概要

#### 1. 役員等に関する事項

##### 平成19年度末現在役員等

役職	氏名	就任年月日	職業
会長	黒田 善雄	13. 9. 16	東京大学名誉教授
副会長	岡野俊一郎	13. 9. 16	国際リハビリテーション委員会委員
理事長	河野 一郎	13. 9. 16	筑波大学人間総合科学研究科教授
理事	雨宮 忠	15. 3. 20	独立行政法人日本スポーツ振興センター前理事長
理事	小野 清子	13. 9. 16	独立行政法人日本スポーツ振興センター理事長
理事	笠原 一也	13. 9. 16	国立スポーツ科学センターセンター長
理事	川原 貴	13. 9. 16	国立スポーツ科学センター統括研究部長
理事	坂田 敬一	19. 6. 18	(財)全国高等学校体育連盟会長
理事	佐々木秀幸	13. 9. 16	(財)日本陸上競技連盟名誉副会長
理事	杉山 茂	13. 9. 16	スポーツプロフェッサー
理事	鈴木 大地	16. 6. 18	順天堂大学スポーツ健康科学部准教授
理事	陶山 哲夫	16. 6. 18	埼玉医科大学総合医療センターリハビリテーション科教授
理事	竹田 恒和	14. 4. 1	(財)日本リハビリテーション委員会会長
理事	田辺 陽子	13. 9. 16	日本大学法学部准教授
理事	遅塚 研一	19. 6. 18	(財)日本リハビリテーション委員会副会長・専務理事
理事	辻居 幸一	13. 9. 16	中村合同特許法律事務所弁護士
理事	水野 正人	13. 9. 16	(財)日本スポーツ振興会会長
理事	森 喜朗	15. 3. 20	(財)日本体育協会会長
監事	上田 宗良	13. 9. 16	(社)日本リハビリテーション協会最高顧問
監事	伊能 和宏	13. 9. 16	伊能和宏税理士事務所所長

役 職	氏 名	就任年月日	所 属
評議員	浅野 眞	13. 9. 16	(財)日本陸上競技連盟アンチ・ドーピング委員長
評議員	石川 哲也	16. 6. 1	神戸大学教授
評議員	泉 正文	13. 9. 16	(財)日本体育協会常務理事・国体委員長
評議員	市原 則之	13. 9. 16	(財)日本ハンドボール協会常務理事
評議員	上村 春樹	13. 9. 16	(財)全日本柔道連盟専務理事
評議員	後 勝	16. 6. 10	全日本アマチュア野球連盟事務局長
評議員	大山 喬史	16. 6. 10	日本スポーツ歯科医学会理事長
評議員	岡崎 助一	13. 9. 16	(財)日本体育協会専務理事
評議員	金子 正子	13. 9. 16	(財)日本水泳連盟理事
評議員	亀岡 寛治	13. 9. 16	帝産地所株式会社専務取締役
評議員	川杉 収二	13. 9. 16	(財)日本オリンピック委員会事務局長
評議員	草野 修輔	16.6.1	(財)日本障害者スポーツ協会
評議員	工藤 義房	16. 6. 10	(社)日本薬剤師会 副会長
評議員	齋藤 浩	13. 9. 16	(社)日本パワーリフティング協会会長
評議員	桜井 孝次	13. 9. 16	(財)日本陸上競技連盟専務理事
評議員	佐野 和夫	15. 5. 23	(財)日本水泳連盟専務理事
評議員	篠宮 稔	13. 9. 16	(社)日本ウエイトリフティング協会専務理事
評議員	高田 裕司	15. 5. 23	(財)日本レスリング協会専務理事
評議員	高橋 健夫	13. 9. 16	筑波大学体育専門学群長体育科学系教授
評議員	滝沢 康二	13. 9. 16	(財)日本体操協会専務理事
評議員	田中 英寿	13. 9. 16	(財)日本相撲連盟専務理事
評議員	玉利 齋	13. 9. 16	(財)日本プロスポーツ協会理事
評議員	中嶋 寛之	13. 9. 16	日本臨床スポーツ医学会理事長
評議員	新津谷真人	16. 6 1	(財)日本自転車競技連盟 アンチ・ドーピング委員長
評議員	蓮沼 隆	13. 9. 16	明治製菓株式会社 執行役員
評議員	服部 光男	13. 9. 16	(財)日本アイスホッケー連盟医科学委員会顧問
評議員	福田 富昭	15. 5. 23	(財)日本オリンピック委員会選手強化本部長
評議員	大橋 久芳	17. 6. 24	(財)日本中学校体育連盟会長
評議員	真下 昇	15. 3. 20	(財)日本ラグビーフットボール協会専務理事
評議員	村里 敏彰	15. 7. 1	(財)全日本スキー連盟常務理事

## 2. 寄附金に関する事項

寄附の目的	寄附者	寄附申込金額	寄附領収金額	備考
事業補助	(財)ミスノスポーツ振興会	2,000,000	2,000,000	継続
事業補助	(株)電通	2,000,000	2,000,000	継続